

泌尿器科コース

(1) コースの全体像

泌尿器科の後期臨床研修は、1) 専門医コース、2) 大学院コースの2つが選択できる。

1) 専門医コース 泌尿器科の専門医取得には、初期臨床研修2年間及び泌尿器科専門研修4年間の計6年間の研修が必要で、この期間に学会参加、学会発表等の条件を満たすことにより専門医資格試験の申請が可能。4年間の泌尿器科専門研修期間中は岐阜大学医学部泌尿器科及びその関連施設のうちの専門医基幹教育施設において泌尿器科専門研修を行い、知識・技術の習得を行う。

2) 大学院コース 臨床および基礎研究に興味があり、早期に医学博士号を取得したい場合の選択として大学院コースがある。初期臨床研修後、4年間のうち2年間は泌尿器科専門研修期間と認められるため専門医取得には大学院卒業後さらに2年間の泌尿器科専門医研修が必要。大学院は初期臨床研修修了直後だけでなく随時入学は可能。大学院以外でも研究生として6年以上の研究歴があれば医学博士号の取得は可能。

① 専門医コース

4年間のうち岐阜大学泌尿器科で1～2年、専門医基幹教育施設で2～3年研修を行う。

専門医基幹教育施設：

岐阜県総合医療センター、大垣市民病院、岐阜市民病院、大雄会第一病院、掛川市立総合病院、トヨタ記念病院、長浜赤十字病院、彦根市立病院、高山赤十字病院、岐阜赤十字病院、中濃厚生病院、松波総合病院

3年目（泌尿器科専門1年）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

←研修開始宣言→

4年目（泌尿器科専門2年）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

5年目（泌尿器科専門3年）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

6年目（泌尿器科専門4年）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

専門医

試験 合格通知

認定申請

認定審査

受験申請

7年目 4月1日付で専門医認定

② 大学院コース（初期研修修了後すぐに入学する場合）

3年～6年目 大学院（4年間のうち2年間は泌尿器科専門研修として認定される）

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

←研修開始宣言→

（3年目のみ）

7年目（泌尿器科専門3年）大学あるいは専門医基幹教育施設での研修

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

8年目（泌尿器科専門4年）大学あるいは専門医基幹教育施設での研修

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

専門医 試験 合格通知 認定申請 認定審査

受験申請

9年目 4月1日付で専門医認定

（2）コースの概要

大学病院・ 医療機関名	診療科名	専門分野 名	指導 者数	目 的	養成（受 入）人数	期 間
岐阜大学医 学部附属病 院	泌尿器科	泌尿器科	10	日本泌尿器科学会 専門医および指導 医の取得、その他専 門医、認定医の取 得。医学博士号の取 得	4	1～2年
岐阜大学医 学部附属病 院関連施設	泌尿器科	泌尿器科	2～4	日本泌尿器科学会 専門医および指導 医の取得、その他専 門医、認定医の取 得。医学博士号の取 得	4	2～3年
				受入人数	4	

(3) コースの実績

専門医コースでは取得可能な年数に達したもののすべてが日本泌尿器科学会専門医、指導医を取得している。またさらに専門的知識を身につけることにより透析認定医，泌尿器腹腔鏡技術認定医といった資格を取得している者もいる。大学院コースでは医学博士号を取得し、海外留学をしている者もいる。

(4) コースの指導状況

専門医を取得するには研修開始宣言が必要。初期研修終了後、研修開始宣言をした年より泌尿器専門研修の期間と認められる。総会での卒後研修を受けるためにも学会に入会することが望まれる。透析認定医などの資格は泌尿器科専門医など専門分野の専門医取得後でなければ認められない。従って、まずは泌尿器科専門医を取得できるよう指導を進める。学位取得に関しては臨床、基礎を問わず指導し、積極的に大学院進学を勧める。

(5) 専門医の取得

学会等名	日本泌尿器科学会
資格名	日本泌尿器科学会専門医
資格要件	初期臨床研修2年+専門医基幹教育施設における泌尿器科専門研修4年（研修開始宣言後）
学会の連携等の概要 泌尿器科専門研修を行う関連病院はすべて日本泌尿器科学会専門医基幹教育施設に認定されている。	